



公

西

文

上

化

下

三

印

年

田

隄

寅
正月
吉日

人々を力に正す

九
 八
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

一、
二、
三、

一 乃乃乃乃

長六多々カ
 ちのり

金瓶梅詞話卷之五

金三子
金三子

吾日又全書乃云云

少
一
多

山
石

此乃一
煙豆

萬和

百
日

萬曆十一年

李一培

[illegible]

勞而後
新

知
得

子
子

子
子

建祿
食齋

[illegible][illegible][illegible]

金中良人
四喜白松展

金力多書院
日吉書院

四庫全書

去冬奉勅

五、

劉子

とるも、
かゝる

安金王聖太子元の御后

孝行及人主考力此爲主

一

三

一書

一

五

二

王

一書曰

四ノ

三

一帝

五

新

以爲

帝

八

夜

薪

張子久

文全

自序

卷八

卷之四

五

27

石に書け
たやう

卷一

三

五

市町分

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

延の
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

延の
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

一言も言はく
二言も言はく
三言も言はく
四言も言はく
五言も言はく

金銀の宝を
内宮の人へ 難可

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

あけのめを
はらひしるを

おのりく
おのりく
おのりく

おのりく
おのりく

おのりく

一、おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

おのりく

陸門下
三十四
七急

肉子

二月廿四日

[illegible]

乃心臣民之若

可教

溫芝席

本館長 佐々木

一四
一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

子以爲金也

三

五子山家集

[illegible]

李江信

[illegible]

陳子昂書
陳子昂書

一、

三王宮の所為の証書
後學堂に於て

了却心中事

王叔子

三ノ里

昌

由力一建策

也

子之

以爲

知不足齋

山陰

何止之

卷之四

口口口口

ヤ

いみじ

沙 沙

7/16

五

此乃

之

20

西昌行

江上

4

子思子

水

陸氏

陸

賢人

金剛

七

卷之六

七

分門古今類事

王

舒夢

增水之安

辭

海上集

第百四

劉子

力之

局名

高橋 八郎 あり

おれ

一 ぼろろ

とろろ

二 ぼろろ

とろろ

三 ぼろろ

とろろ

四 ぼろろ

とろろ

五 ぼろろ

とろろ

六 ぼろろ

とろろ

七 ぼろろ

とろろ

八 ぼろろ

とろろ

九 ぼろろ

とろろ

十 ぼろろ

とろろ

十一 ぼろろ

とろろ

十二 ぼろろ

とろろ

十三 ぼろろ

とろろ

十四 ぼろろ

とろろ

十五 ぼろろ

とろろ

十六 ぼろろ

とろろ

十七 ぼろろ

とろろ

十八 ぼろろ

とろろ

十九 ぼろろ

とろろ

二十 ぼろろ

とろろ

二十一 ぼろろ

とろろ

二十二 ぼろろ

とろろ

二十三 ぼろろ

とろろ

おれ

おれ

あは

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

四

ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき
ハのきききき
ハのきききき

ハのきききき

ハのきききき

Handwritten text at the top right, possibly a title or date.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text on the right side, likely a list or index.

Handwritten text in the middle, possibly a section header.

Handwritten text on the left side, likely a list or index.

Handwritten text on the left side, likely a list or index.

Handwritten text on the left side, likely a list or index.

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、

二、

一、
二、
三、

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

[illegible]

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

[Calligraphy]

三つのお拾ひのちりちり
けりつきのちりちり

三
三
三

中國

わ
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り

少頃
 年
 乃
 作
 河

あつちのうら
まはるゝのうら
まはるゝ

人々

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

此乃王三才
 少子心齋
 三才心齋

内、ウツクシキ
子ノカサ
今更ニ

源氏物語
卷之六

珍あり
金あり

子方

[illegible]

自中興以來
前漢書卷之六
後漢書卷之六

一五二

臨高縣志卷之六
藝文志
詩
七言古詩
七言律詩
七言絕句
五言古詩
五言律詩
五言絕句
四言古詩
四言律詩
四言絕句
三言古詩
三言律詩
三言絕句
二言古詩
二言律詩
二言絕句
一言古詩
一言律詩
一言絕句

三子各有一人

2750

一、
二、
三、

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

吳人

丁巳年

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

海味

[illegible]

今
初何之見
作子夢應
斗方知樂

行子云是
山寺定
何人可
世年一

一 ぼろろろろ

わふん

口

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

一 ちんちん

移地亭

一 ちんちん

竹田屋

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

一 ちんちん

新

内

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

此乃...

あはれなるもの

と念ふもの

一 下なるもの

四

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

あはれなるもの

三才圖會

臨泉縣志

3. 3. 3. 3. 3.

うつちのちんちん

新刊

あふりけり

一五五

心

10

三

王

三

卷之五

五

石印

72

萬世經

3647

三

77

五

方子

宋

天の御子に
まかす

[illegible]

力不支

三子中

きりぎりすのさうき

不接接

町七のあろく

由

[illegible]

るをのちを

古今考索

三
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[illegible]

研

多しきの里

五

五
今更に
方々

一 今 ^ト **あまのり**

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり ^ト **あまのり**

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

一 拾 ^ト **あまのり**

あまのり

内

あまのり ^ト **あまのり**

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

あまのり

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

ちのちのち

スーロウキヤ 仁

自ウのウキヤ 物

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

ウロウロウ

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

原部海本

後ノ月ノ名ハナハナ

ねふ

日ノ名ハナハナ

月ノ名ハナハナ

ノ名ハナハナ

一ノ名ハナハナ

二ノ名ハナハナ

ノ

三ノ名ハナハナ

四ノ名ハナハナ

五ノ名ハナハナ

六ノ名ハナハナ

一ノ名ハナハナ	二ノ名ハナハナ	三ノ名ハナハナ	四ノ名ハナハナ	五ノ名ハナハナ	六ノ名ハナハナ	七ノ名ハナハナ	八ノ名ハナハナ	九ノ名ハナハナ	十ノ名ハナハナ	十一ノ名ハナハナ	十二ノ名ハナハナ	十三ノ名ハナハナ	十四ノ名ハナハナ	十五ノ名ハナハナ	十六ノ名ハナハナ	十七ノ名ハナハナ	十八ノ名ハナハナ	十九ノ名ハナハナ	二十ノ名ハナハナ
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

己まぢちる履

足

一ふもぢちる

ひらぬもぢちる

一ふもぢちる

ひらぬもぢちる

ひらぬもぢちる

ひらぬもぢちる

ひらぬもぢちる

今人ふもぢちる

ゆらぬもぢちる

正ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

ふもぢちる

一 ちりきり

しり

しり

一 ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

ちりきり

一 ちりきり

ちりきり

ちりきり

十九日

由是の通りは、
うき世の通り、
けさうき世の通り

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

うき世の通り、
うき世の通り、
うき世の通り、

張

一、

三

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

子未子未子未子未子未

乃今乃去之

子

齊民

三ノノ

子

22

子子子

わづら

解

七

五

七

1315
72

三

力

陳

そのしるし

一、

1772

332

王

三

42

一

卷

三

張

一

312
350

三ノノリ

42

7222

4

一五五

丁巳

一

中
中
中

一、

10

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

一 ちりや
一 ちりや
一 ちりや

らる

一丁のさくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

ら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

さくら

内...
...

ゆりゆり
るりるり
のわりわり
あらは

はりりり
かこ

さ
のり
うら

め
は
き

う
き

ゆりゆり
るりるり
のわりわり
あらは

はりりり
かこ

さ
のり
うら

め
は
き

う
き

ゆりゆり
るりるり
のわりわり
あらは

[illegible]

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

今夕多事
十時後
四

今更無所不有
口在口在口在

ハルチをヤ
チヤ電
チヤ電
チヤ電

多岐路に
おどろき

一、
二、

三六

中
一

九
五

考

初九

一、かり〜カキタカ

多々
多々

ウツヤ
ちん

47

一、

一 くらりー

一 くらりー

一 くらりー

一 くらりー

一 くらりー

一 くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

くらりー

アハ

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

六

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハのちろく

アハ

アハのちろく

アハのちろく

いふふふふふふふふふふふ

田

あつふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

あり
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふふふふふふふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

どうやう

樹に似て

のり

のり

あま

うの

い

ゆ

分

り

は

り

り

は

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

[illegible]

少

山崎

力之臣

山崎

乃

水獨雇
田島力

三ノ子ノ子

[illegible][illegible]

そのころより

何之利らるる

一
古
云

六

一、
二、

○まのらな

一、

りて
北原

行以本

子方好

今方好

その子なり

口
之
口

トイの口を

今更に
子に
子に

ニリヤー 小太夫

あまのうらやま
あまのうらやま

あまのうらやま
町子 あまのうらやま

あまのうらやま
あまのうらやま

あまのうらやま
あまのうらやま

あまのうらやま
あまのうらやま

あまのうらやま
あまのうらやま

うしろめさう

ねる

己方より言ふ事
一運賃金からしては
此方より言ふ事

田舎儀

その方より

へし

郷土風

うしろめさう

その方より

うしろめさう

己方より言ふ事
田舎儀
その方より

うしろめさう

その方より

己方より言ふ事

田舎儀

うしろめさう

己方より言ふ事

田舎儀

うしろめさう

己方より言ふ事

田舎儀

うしろめさう

己方より言ふ事

田舎儀

うしろめさう

己方より言ふ事
田舎儀
その方より

今人々

たのむる

おん

口

川市
山
山
山

今人々

たのむる

おん

口

由

おん

口

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

とちのちのち

全うあまのこは 提上りて

まのひかり ちやん

一とまのこ 上りて

あまのこ ちやん

一とまのこ 上りて

のへまのこ ちやん

由へまのこ ちやん
あまのこ ちやん

一とまのこ ちやん

あまのこ ちやん

あまのこ ちやん

あまのこ ちやん

あまのこ ちやん

あまのこ ちやん

あまのこ ちやん

うらな せんや
てきん

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや
うらな せんや
うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

うらな せんや

そりへふあふあふにうりあふう
ちりあふ

ふーらうのうらうへ
ねん

ねん

ーらうのうらうへ

由うのうらうへ
ねん

うらうのうらうへ

いさう
うらうのうらうへ

ーらうのうらうへ
うらう

ーらうのうらうへ

うらう
うらう

うらう
うらう

うらう
うらう

うらうのうらうへ

ふーらうのうらうへ
ねん

ーらうのうらうへ
うらう

うらう
うらう

うらう
うらう

うらう
うらう

もろもろ
ちりちり
りりりり

ろろろろ
ろろろろ
ろろろろ

りりりりりりりりりり

ろろろろろろろろろろ
ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ
ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

ろろろろろろろろろろ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

一 くらやみ

八寶堂